

木陰を象る — 原風景としての集会所の提案 —



00. 木々の中を通り抜けるように

枝葉と幹で囲われた木々の中を通り抜ける
とき、そこに迎え入れられるような安心
感と向こうへとつながる高揚感があつた。
毎日の生活の中にこのような体験がある
だけで、毎日の生活が豊かになっていく
のではないかと考えました。

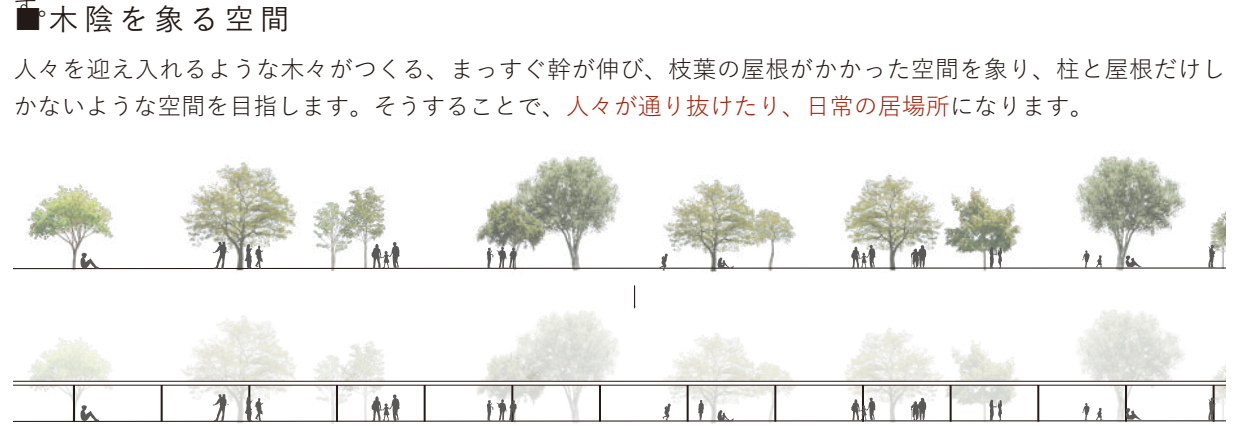


01. 日常から切り離された集会所

現在の団地の集会所は特定の時だけに集まるものとして、敷地の余ったスペースに置かれているように感じます。
住民全員のための団地は、現在のように生活から切り離されたものではなく、**毎日の生活の中で愛着や安心感**
を持てる場所であるべきではないでしょうか

02. 生活に溶け込む集会所

■生活の通り道に立つ
愛着や安心感は毎日の生活の中で繰り返
される積み重ねで生まれるため、新たな
昨日や居場所ではなく、**生活の中で毎日
通る道**を邪魔しないように通り抜け
できる集会所を配置します。
そうして、**団地とまちをつなぐゲート**
のように立ち、無意識に自然と通って
いるような生活に溶け込んだ場所になり
ます。



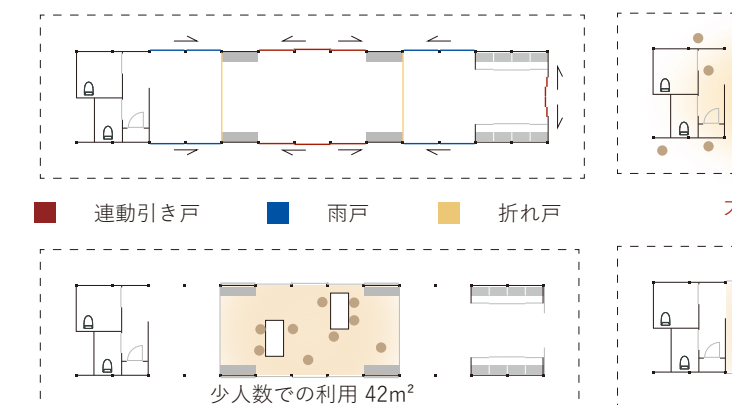
■木陰を象る空間

人々を迎え入れるような木々がつくる、まっすぐ幹が伸び、枝葉の屋根がかかった空間を象り、柱と屋根だけし
かないような空間を目指します。そうすることで、**人々が通り抜けたり、日常の居場所**になります。



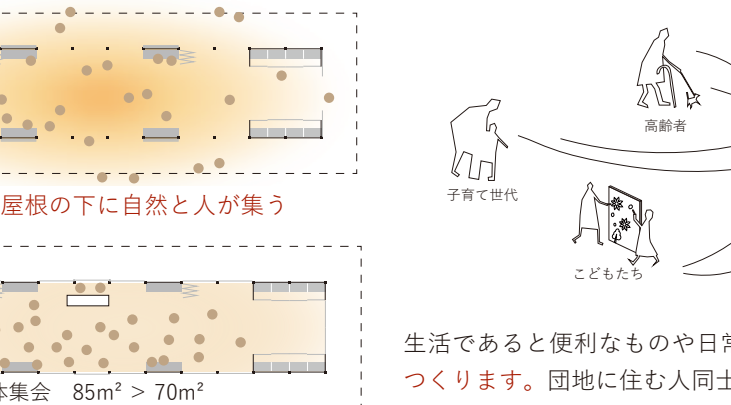
03. 毎日の生活に溶け込む集会所

■多様な集まり方ができる集会所
空間の区切り方を変更可能にすることで、**その時々に応じた集会所の使い方が**できるようにします。近い
距離感で話す場合や、大きな屋根の下に人々が集うような多様な使い方ができます。



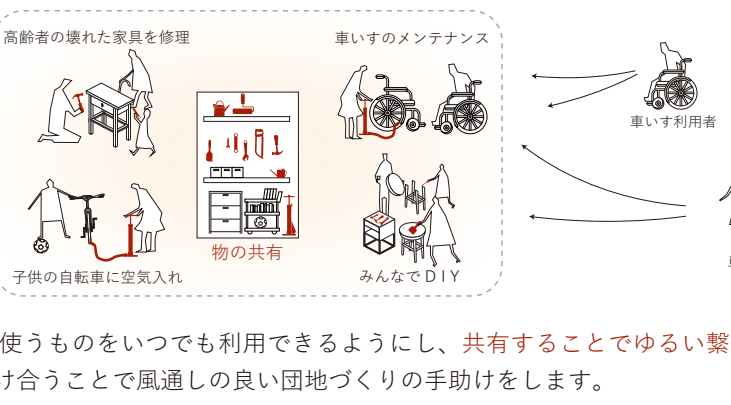
■団地におけるゆるい繋がりをつくる

団地には幅広い年齢、様々な生活スタイルの人が住んでいます。そのため、団地に住んでいる人同士が**直接会
わな**いときでも繋がることができ、**直接会えば助け合う**ことができるような仕組みを提案します。



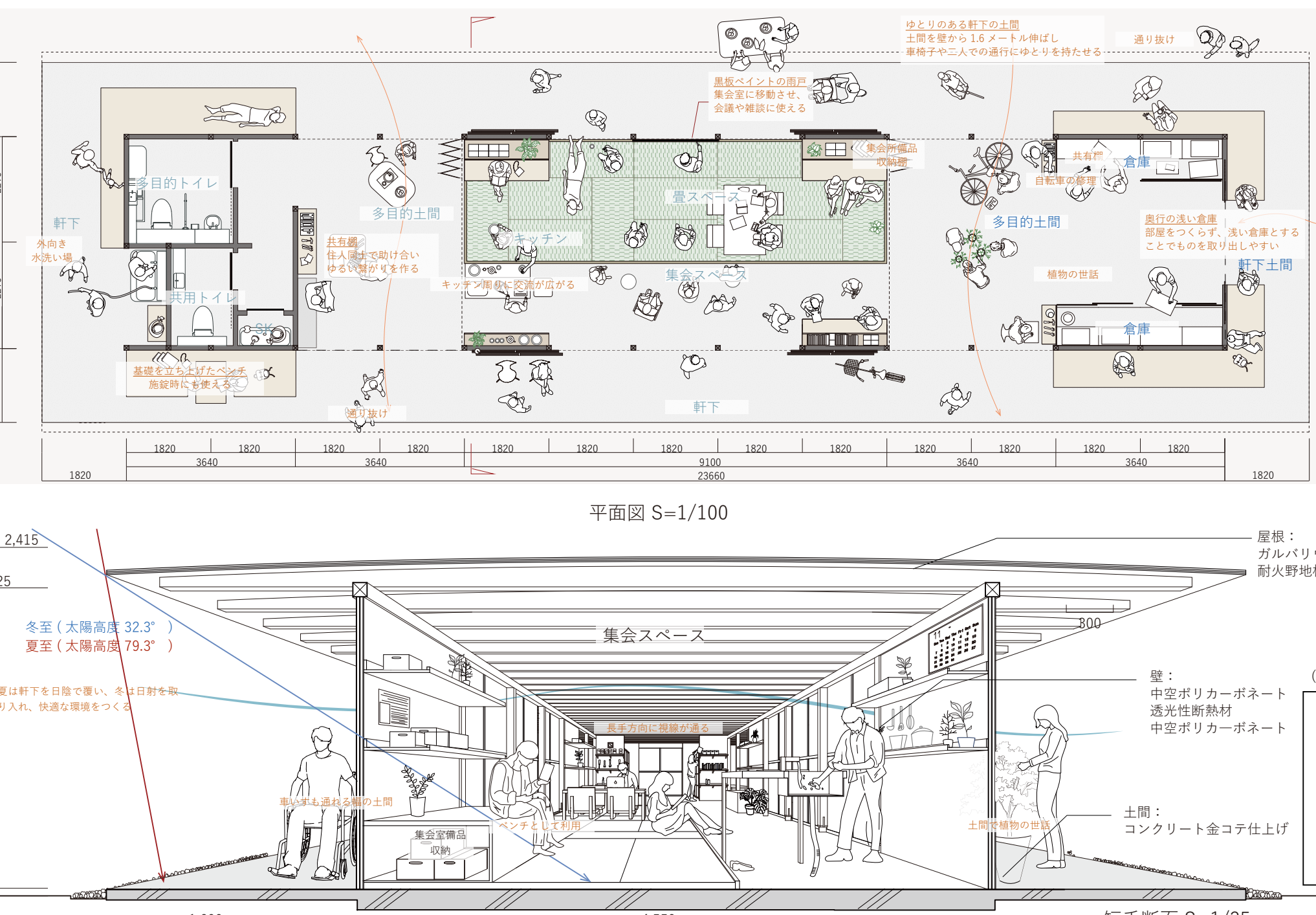
■いつでも使えるような施設方法

現在の集会所は、基本的に全体が施設されており、住民が日常的に使える場所はあまりありません。本提案
では、**日常において通路をいつでも使えるような施設の仕方**と緊急時には、**全体の施設**をできるようにする
ことで住民の日常利用が可能となる計画とします。



04. 自然と人が集い、思い思いに過ごすおらかな空間

・フラットな土間
軒先から内部まで段差がないバリアフリーな土間を提案
します。
・収納家具
イスの座面下部を収納スペースとし、よく使用する備
品を集会所スペースの身近な部分に収納します。
・コンクリートベンチ
基礎を立ち上げたベンチは、集会所が施設されている
時間帯でも外部から住民が利用することができます。
・外水栓
集会所の周辺で遊んだ子どもたちが手洗い場として利
用するほか、集会所周辺の植栽への水やりにも利用
できます。

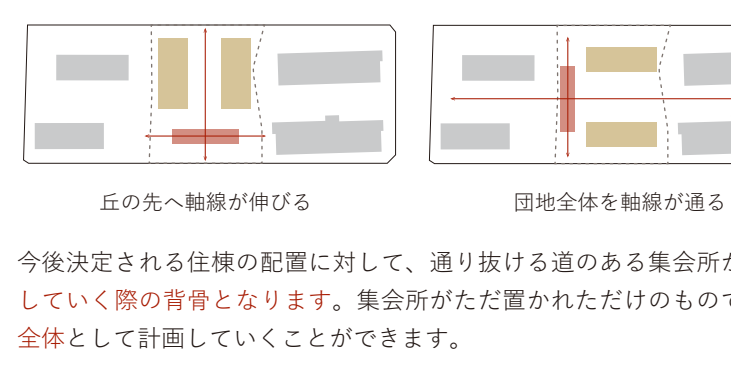


・共有棚
日常的に利用する道具など、ものを共有することによ
り、大切に扱いきれいに片付けようという意識が芽生
えます。直接的な交流だけでなく、住民同士の見えな
いながらも共有棚により生み出します。
・収納できる有孔板
雨戸の室内側の有孔ボードを、小さな備品の収納スペ
ースとして使い、きれいに収納します。
・黒板ペイント雨戸
黒板ペイントがされた雨戸は、集会所の際の板敷、日常
会話でのメモ書き、子どもにとっては自由で大きなキ
ャンパスとなり、様々な場面で使うことができます。
・奥行きが浅い洗濯
奥行きが浅く全面引き戸の洗濯は備品をきれいに収納
でき、どの面からでも簡単に取り出すことができます。
・雨戸には合板を用い、黒板ペイント、マグネット
ボードを施し、日常で様々な使い方が可能と
します。



05. 今後の建替計画に背骨を通す集会所

今後決定される住棟の配置に対して、通り抜ける道のある集会所から、**自然と軸線**が生まれ、今後の住棟を配置
していく際の背骨となります。集会所がただ置かれただけのものではなく、**集会所が計画の核**となることで団地
全体として計画していくことができます。

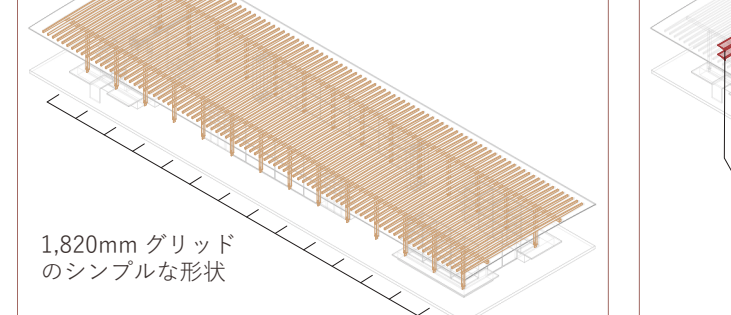


06. ローコストで使いやすい集会所

必要最小限かつ合理的な構造、構法とすることでコストを抑えながら人々に愛される建築を目指します

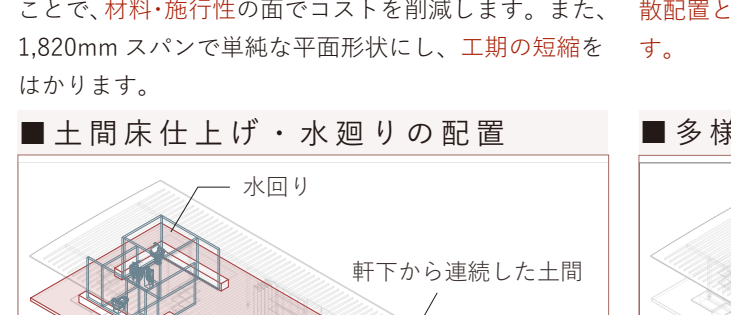
■木造スパンのシンプルな構造

1,820mm グリッド
のシンプルな形状
コスト
流通製材のみを使用した、シンプルな軸組工法とする
ことで、材料・施工性の面でコストを削減します。また、
1,820mm スパンで単純な平面形状とし、**工期の短縮**を
はかります。



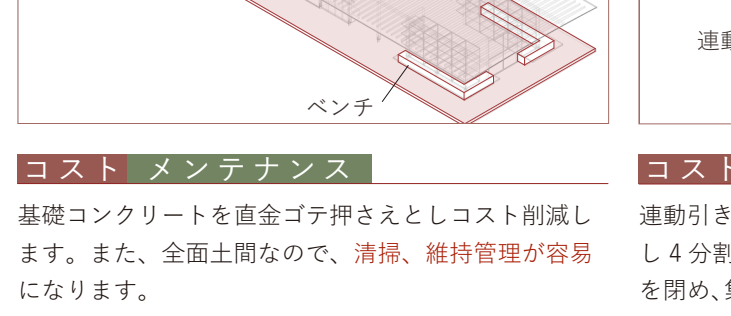
■管理しやすい倉庫配置

倉庫はオープン棚、座面下収納、浅い防災倉庫に**分散配置**とすることで目が行き届き、管理しやすくなります。



■土間床仕上げ・水回りの配置

軒下から連続した土間
コスト
基礎コンクリートを全面ゴテ押さえとしコスト削減し
ます。また、全面土間なので、**清掃、維持管理が容易**
になります。
基礎の立ち上がりを利用したベンチはコストを抑えな
がら、施設時でも使うことのできる居場所をつくりま
す。また、便所、キッチン、足洗場の水回りをまとめ
て配置することで、**インシャルコスト及びメンテナ
ンス**にかかるコストを削減します。



■多様な空間をつくる建具

雨戸 (黒板ペイント)
雨戸 (有孔ボード)
折れ戸
移動引き戸
コスト
雨戸には合板を用い、黒板ペイント、マグネット
ボードを施し、日常で様々な使い方が可能と
します。

